

SEGAAGES 2500



デカスリート

- アーケード
- 1996年
- アクション
- ST-V基板

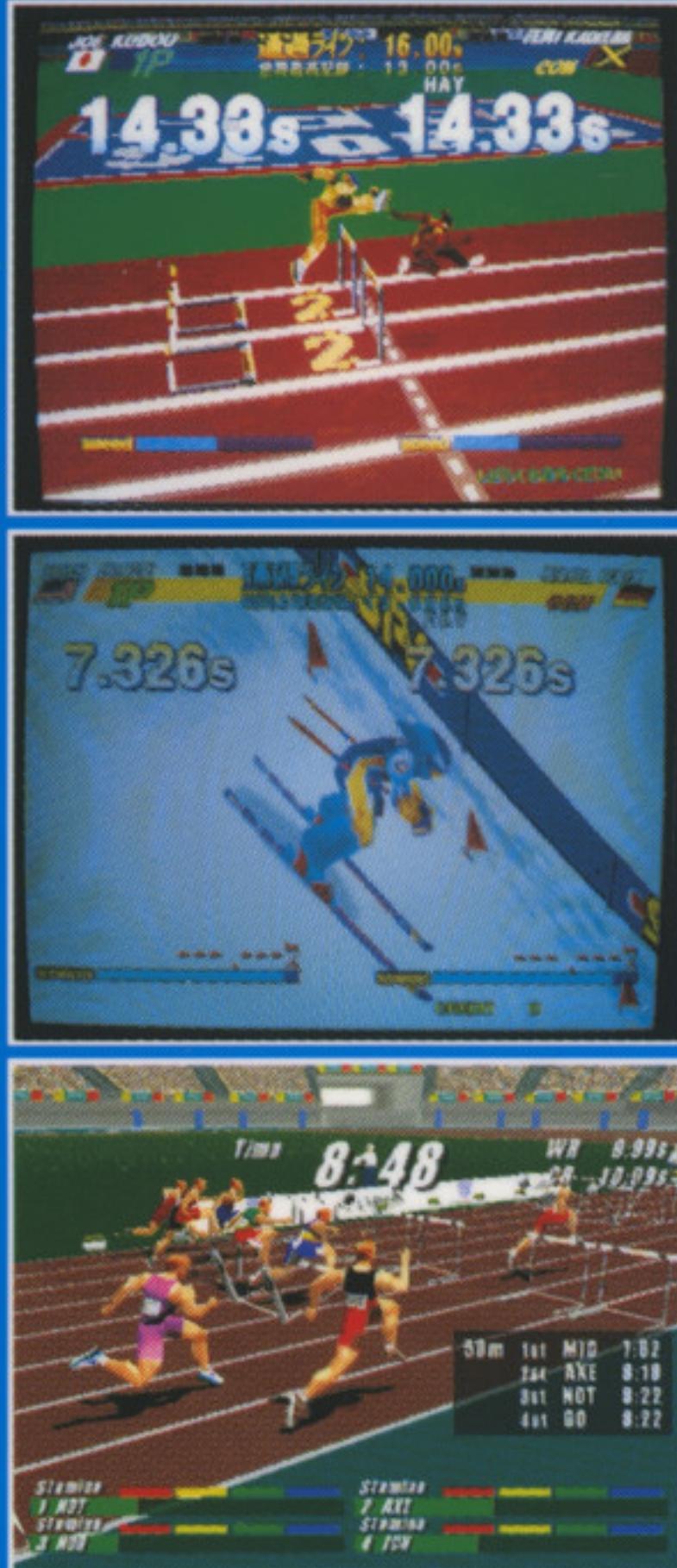


SEGAAGES 2500
Series Vol. 15

バーチャアスリート2K

- ドリームキャスト
- 2000年7月27日発売
- アクション

DEC ATHLETE/WINTER HEAT
VIRTUA ATHLETE 2K



キング・オブ・スポーツとされる陸上十種競技(デカスロン)は、全種目の総合点を競うのも面白かつた。全作オリンピックに合わせてリリースされている。

セガ／ヒットメトカーが贈る、スポーツゲーム

- デカスリート**

 - アーケード
 - 1996年
 - アクション
 - ST-V基板



ウインターヒート

- アーケード
 - 1997年
 - アクション
 - ST-V基板



バーチャアスリート2K

- ドリームキャスト
 - 2000年7月27日発売
 - アクション



オリンピックイヤーを迎えた1996年に「デカスリート」は登場した。「陸上十種競技」に着目し、ゲーム全体に統一感を持たせていたのが印象的だった。個性あふれる各国の選手たちは、続編の「ウィンターヒート」にも登場。こちらは'98年の長野冬季五輪にあわせてリリース。雪上、氷上のスピード感のある競技が中心だ。「バーチャアスリート2K」は2000年、美しいグラフィックが好評に。ドリームキャストで発売後、アーケードに逆移植されている。

キャラの濃さも「テカスリート」の魅力。サターン版には漫画「テカスロン」の風見万吉もゲスト出演。声は何と光吉猛修氏!!

■ どの作品も、オリンピックに合わせて一般層にヒット

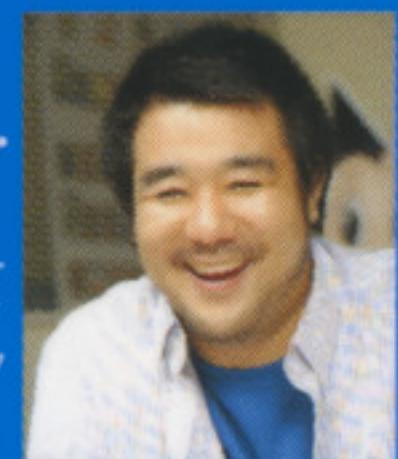
熊谷■オリンピックイヤーということで「原始人オリンピック」とか考えている中で前山から出たアイデアが陸上十種競技でした。総合得点競うのは面白いって。実際に任せたら彼のセンスが爆発しましてね(笑)。

前山■この手のスポーツゲームって、基本的に連打力のみの勝負だったんですが、キャラに多少の能力差をつけて、得手不得手を割り振ることで幅広く楽しんもらえるようにしたんです。当時は格闘ゲーム人氣でキャラも重要視されてましたから、熊谷のプッシュで漫画に出ていたような濃いキャラを入れようということで、ああいう形になりまして(笑)。

小笠原■「バーチャアスリート」はシドニーに合わせるのがきつかったのを覚えてます(笑)。エディットとか、通信対戦を入れ込んだりして。実は選手の顔は横田基地の軍人さんの顔を取り込んだんですよ。もともと僕がアーケード畠の人間なんで、後にアーケードで4人対戦になったのは嬉しかったですね(笑)。



(株)セガ／ヒットメーカー
「デカスリート」プロデューサー
.....
熊谷美恵
ヒットメーカー代表取締役社長。2作品のプロデューサーをつとめる。



(株)セガ／ヒットメーカー
「デカスリート」ディレクター
前山芳孝
当時、入社1年目にして
「デカスリート」のディレ
クターに抜擢。



(株)セガ／ヒットメーカー
「パーティアスリート2K」ディレクター
小笠原慎一
アーケードの名物ディレクターで、本作で初めて家庭用作品を担当。